

『学び・ナビ』

発行責任者
校長：有賀 真道
学習担当：川野 勝也

中間テストに舵を取れ！



10月3日（月）・4日（火）に行われる2学期中間テストに向けて、テスト前学習会『寺子屋・清風』を昨日からスタートさせました。



今回は、全学年で「質問カード」を準備し、期間内に何回質問できたか（いくつの課題を克服したか）を記録として残す取り組みも新たに付け加えています。

昨日は、『寺子屋・清風』初日でしたが、それぞれの学年で先生方や友達に質問をしに行く姿が多く見られ、幸先のよいスタートとなりました。

学力向上のかぎはなんといっても「苦手の克服」にあると思います。「苦手」を放置してしまうと、その上に学習を積み重ねることは困難です。前日の家庭学習等で、分からない問題、解けない問題

を明らかにして、次の日の『寺子屋・清風』に持ち寄る。そして、先生方や友達に教えてもらって課題を解決する…こんなサイクルを確立してもらえればと思います。

また、『寺子屋・清風』では、一人学習ではなく、「友達同士で教え合う」という姿も大事にしたいと思います。以下のデータにあるように、学習内容の記憶率が一番高いのが、「他人に教えた体験」で90%とあります。他人に教えることで学習内容の定着度合いが高まるというデータも出ています。

是非、先生方や友達との関わり合いの中で「わかった」「できた」という成功体験を積み重ねて行きましょう。



■ラーニングピラミッド（出典：National Training Laboratories）

